

令和7年度 風の子保育園 事業計画

風の子保育園のめざすもの（運営理念）

①子ども達が自然の中でのびのび育つことのできる保育園

集団の中で一人一人が大切にされ、自主性と社会性を身につけ豊かな感情と思考力の発達をめざした保育を！

②産休明けから就学まで、年齢・障害・保育時間を問わず、保育を必要とする子ども・保護者の立場にたった保育の創造をめざそう！

③父母・職員・後援会・地域住民がひとつになって、皆でつくり皆で育て地域から愛される保育園に！

④子ども・父母・職員の立場を大切に、皆の財産である保育園を民主的に運営しよう！

⑤保育をめぐる様々な要求を大切にし、その一つ一つを子どもと保育を必要とする父母の立場に立て、実現できるよう保育運動を発展させよう！

【園内体制】

4月の園児全体数は108人です。今年度は、0歳児が4名からと少ないことが特徴です。しかし、昨年度同様0歳児の職員体制を整えておき、10月までを見越して途中入園の受け入れをしていきたいと思います。また、近年の入園状況から2歳児、3歳児の入園希望が減少しています。

ただ、全園に対して役所からは1歳児の入園の枠は増やして欲しいといわれているため、1歳児希望は増えていると思われます。今年度も0.1歳児の定員を増やした受け入れができるよう、子どもの実態把握をした上で、保育環境、職員体制を整え、乳児(0.1.2歳)の柔軟な保育を考えていきたいと思います。また、早期の近隣の土地の購入や地域事業活動の充実など、入園へ繋がる取り組みを進めていきたいと思います。

職員体制では、正規職員(調理師)1名の採用をしました。高齢者雇用の清掃職員は募集中です。

【保育】

新体制になって5年目を迎えます。昨年度、0.1歳児の柔軟な受け入れの中、子どもの状態や保育体制が落ち着いていたことから、定員を増やした受け入れができました。そのことから今一度、保育を見直し、新たな保育を皆で創っていきたいと思います。乳児保育では、受け入れを増やしていく中で、保育内容、保育環境を見直していきたいと思います。幼児保育では、昨年度の3.4.5歳児の異年齢活動の良さを活かして、異年齢保育を基盤とした幼児保育を創っていきたいと思います。その中で昨年度と同様、『子どもにとって』に立ち戻り、子ども一人ひとりを丁寧に見て捉え理解することを引き続き行っていきたいと思います。

【保護者と共に】

昨年度は、夜開催の夏まつり、0歳から5歳までの運動会の復活と園行事をはじめ、バザーなど父兄の会活動もコロナ前に戻した取り組みを行うことができました。今まで通りではなく、新たなやり方を考えていく中で、保護者の皆さんのご理解のもと行うことができたと改めて感じています。今年度も、昨年度の取り組みを活かして、子ども・保護者・職員に立ち戻り、更なる前進ができるよう考えていきたいと思います。

事業計画

令和7年度保育体制

歳児	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計			
定員	12	16	20	24	24	24	120人			
最終予定数	12	18	20	24	25	20	119人			
4月園児数	4	17	18(19)	24(23)	25	20	108人			
保育士	4	4	4	6			19人			
職員数	園長(1) 事務長(1) 主任(1) 給食(2) 事務(1) 地域パート(2) 給食パート(2) 清掃(1)						29人			

1. 保育

- (1) 子ども一人ひとりの発達を保障し、子ども理解を深めていく
 - ・乳児保育の保育環境、保育体制を考え、柔軟な保育を創っていく
 - ・幼児保育の異年齢保育を基盤とした保育を創っていく
 - ・職員の専門性を高めるために、園内学習、研修、他園見学など充実させていく
- (2) 保護者と共に
 - ・園行事、父母の会活動の充実
 - ・地域との繋がりを深めていく(高部まつりへの出店)

2. 経営

- (1) 給与改善
 - ・ベースアップと昇給を行う
- (2) 近隣土地購入
 - ・早期購入に向けて、話し合いを進めていく
 - ・土地の具体的な構想
- (3) 環境整備
 - ・幼稚保育室の暑さ対策・・・検討課題
- (4) ICT の導入
 - ・国の1歳児加算に伴う、ICTの導入化

3. 防災

- (1) 避難場所の変更 (現) 高部小学校 → (変更) 押切自治会館
- (2) 防災備蓄の見直し

4. 50周年に向けて

イベント・記念誌について具体化していく